



茅ヶ崎市記者発表資料
2024年1月29日
企画政策部デジタル推進課 課長 山本 卓也
電話0467(82)1111 内線 2719

ディーエックスサース 県内初！自治体窓口DXSaaSによる 「書かない窓口」を導入

市役所の一部の窓口で、市民の利便性向上と職員の業務効率化を目的に、書かない窓口システムを1月30日(火)から開始します。同システムで、氏名や住所などを何度も書かずに手続きができるようになります。

デジタル庁の自治体窓口DXSaaSを活用した書かない窓口の導入は県内初です。

自治体窓口DXSaaS

自治体窓口DXSaaSは、デジタル庁が窓口手続きを簡単に行えるようにするパッケージシステムを複数提供し、その中から自治体自分たちにあったサービスを選ぶことができる仕組みです。市は、機器の調達や仕様設計などにかかる時間を、「市民と職員にやさしい窓口」のオペレーション構築に充てることができました。

書かない窓口

1. 市民の利便性向上

来庁者は記載台などでの申請書の記入が不要になり、職員が書かない窓口システムを使って来庁者と一緒に必要事項を確認することによって、手続きが完了します。手続きごとに繰り返し記入する必要があった氏名や住所などは、同システム導入窓口の間で情報共有ができ、来庁者の負担を軽減します。

2. 職員の業務の効率化

同システム導入により、窓口での申請内容がデータ化されるため、各庁内システムへの入力や証明書の印刷などの操作をRPA(※)で自動化できるようになり、バックオフィスの効率化に繋がります。

※ RPA(Robotic Process Automation)とは、人が行うマウス操作やキーボード入力などの処理手順を覚えさせ、人の代わりに事務作業を自動化できる技術

3. 導入スケジュール

対象手続き	対象窓口	導入時期
証明発行・住民異動など	市役所市民課	1月30日
	支所・出張所 全4か所	1月31日・2月1日
児童手当・小児医療など	市役所こども政策課	1月30日
健康保険・年金など	市役所保険年金課	1月30日以降順次